



♪ Vol.21 テクテク アポなし 出会い隊



テクテク素敵な出会い

「林すみやきの里」の篠原さんに話を伺いました。炭づくりは、ダム建設で湖に沈む木を再利用したいと、地区で仲間を集めて始めました。篠原さんは関東一円を周って炭づくりを学び、窯から手作り。炭は周辺のキャンプ場で使われています。ここでお宝発見! 続きは④で。



石仏や祠があちらこちらに

2

1. テクテク素敵な出会い
2. 石仏や祠があちらこちらに
3. つぶらっこさま
4. 王城山神社の杉の切り株
5. 小まな道しるべ
6. レストランフラワー



5 小まな道しるべ

王城山神社の先に見逃しそうな程の小さな道しるべ。
「右ハヤマミチ 左ゼンコウジ くさつ」とあります。この道は善光寺
に続く道で、道しるべの場所はまばゆわっていないそうです。
善光寺までの道を思うと、なんだかロマンを感じませんか?

歩いた距離は約4キロ



ランチはココ
レストランフラワー



3 つぶらっこさま

大きな石が小さな石を産む。その小さな石を、子ども
がいい女性が持ち帰り、その石を抱いて寝ると子
宝に恵まれる、という伝説があります。つぶらっこさま
は明神社の裏にひそりと残っていました。



長野原のら♪ら♪ら ~みんなでつなぐコラム~

~ 地元の魅力を再発見 ~

先日、地元のハッ場ダムを訪れ、「ハッ場ダム見学ツアーボランティアガイド」養成講座を受講しました。ダムの内部に足を踏み入れるのも、隣接する「なるほど! やんば資料館」を訪れるのも、実は初めてのことでした。講座を通して、地元のことでもまだ知らないことが多いと痛感。講座が開催された水曜日は、資料館隣の「やんば茶屋」が定休日だったため、訪れることができませんでした。実はやんば茶屋にも一度も行ったことがなかったんです。そこで、改めて日を設けてやんば茶屋を訪問し、とんこつラーメンとしおラーメンを堪能しました! 驚いたことに、地元

の方々の中にも、やんば茶屋で本格ラーメンが味わえることを知らない人が多いのだと。穏やかな日差しが降り注ぐお昼時、ハッ場あがつま湖を眺めながらいただく食事は格別でした。ハッ場ダムとその周辺には、まだ多くの人に知られていない魅力が隠されています。

皆さんもぜひお昼時にハッ場ダム、そして、やんば茶屋に足を運んでみてはいかがでしょうか。きっと新たな発見と、すばらしい景色に出会えるはずです。(市村 敏)



長野原のら♪ら♪ら —投稿募集—

物、人、事柄、思い、時、その他どんなことでもOKです。あなたの長野原町で「ら♪ら♪ら」な瞬間を教えてください。
写真1枚と一緒に、記事(文字数300~400程度)をつなぐにメールでぜひ送ってください!



お問い合わせ

一般社団法人つなぐカンパニーながのはら 事務局

群馬県吾妻郡長野原町大字川原湯223番地5 (川原湯温泉あそびの基地NOA内)
Tel.0279-82-5895(代表) Fax.0279-82-5896 E-mail: info@tsunacom.or.jp



最新の活動は、facebook「つなぐカンパニーながのはら」でも発信しています。

「つなぐ」HPはコチラでアクセス→

47号
2024.4



つなぐ
カンパニー
ながのはら

ら♪ら♪ら通信

新年度が始まりました! 「新入生」「新社会人」「新生活」などなど。春は「新」という言葉を多く目にしますね。新たな生活が始まる「新」の人たち! 不安も戸惑いもあるとは思うけど、いっぱい少しづつ前に進んでいきましょう♪ そしてその新たな生活が「日常」に変わるようになるといいなあと思いました。



ハッ場アウトドアスポーツ・アクティビティ共通ロゴ、使用を継続!



1月末でチャレンジサポート期間が終了となった「ハッ場アウトドアスポーツ・アクティビティ共通ロゴ作成」ですが、今後は企画者松本さんの管理の元、ロゴの使用を継続します。ハッ場ダム周辺地域でアクティビティやイベント、環境整備のボランティアなどを行な際に許可が取れればどなたでもロゴを使用できます。

お問合せ:ながのはらの山を楽しむ会<enjoynaganohara@gmail.com>



これまでハッ場共通ロゴが使われた活動

- ハッ場ダム周辺ゴミ拾い活動参加募集
- ハッ場ダム放流イベント入場券
- 王城山登山道保全活動告知
- 第1回やんばスカイラン大会公式ロゴ
(約200名参加の階段駆け登りイベント)
WebやチラシでのイベントPR・
Tシャツデザインに使用しました。
- 王城山登山保全活動告知



使用例



使用許可が取れたら
基本ロゴをベースに
開催するスポーツ名や
活動名を入れて
使用できます!

朗報!

松本さん第1回目のつなぐカンチャレンジ「ランニング・トレッキングコース保全作業」の成果として、登山アプリYAMAPで王城山登山の投稿が年々増え、「評判通りよく整備されている山」「登山道が歩きやすい!」など活動が高く評価されているそうです。

つなぐカンチャレンジ募集中!



地域活性につながるアイディアをお持ちの方、ぜひチャレンジしてください。

随時募集中、お一人でチャレンジしたい方もお気軽にご相談ください。

経費を5万円まで支給、ら♪ら♪ら通信やつなぐのSNSなどで活動の広報宣伝を行えます。

Tsunacom TOPICS!

- 01. つなぐカン事業・つなぐツアーズ
- 02. クラインガルテンやんば送別会
- 03. いってんべえ やってんべえ「浅間高原雪合戦」

Contents

つなぐカン情報

- テクテク アポなし出会い隊
- コラム「地元の魅力を再発見」
- つなぐカン会員による*活動掲示板*おはなしマルシェ 4/21開催のお知らせ

TOPIC 01 つなカン事業・つなカンツアーズ

ハッ場ダム見学ツアー

つなカンでは、団体から依頼されたものや、つなカンで企画したものについて、ハッ場ダム見学案内を行っています。

令和5年度、依頼型は約900名(35団体)、つなカン企画は約500名をご案内しました。つなカンで企画したツアーは、既存の「月1回ダム堤体内見学ツアー」や「ナイトツアー」に加え、夏休み自由研究応援企画として「おやこdeやんば」、ハッ場ダム入門企画として「ちよこっとやんば」などを新たに行いました。

ハッ場ダム見学ツアーの認知度も高まってきています。来ていただいた皆さんにハッ場ダムの魅力と、長野原町の魅力を伝えていけるよう努力してまいります。



ハッ場ダム見学ツアーボランティアガイド《スキルアップ講座》



2月4日に、現つなカンハッ場ダムガイド対象のスキルアップ講座、及び意見交換会を行いました。ガイド10名が参加。ハッ場ダム管理支所の高橋支所長に、ご指導をお願いしました。講座前半は、ガイド同士で案内をし合いました。案内者をランダムに指名し、その場所で説明。その場で「説明のここがよかった」「自分は、ここでこんな話も加えている」「こう言った方が伝わりやすい」「疑問・質問等」をして次の場所に移動するというもの。後半は高橋支所長による堤体内の案内講習。堤体内全体を把握する事を目的に、通常コースに加えて、通常案内しない地下4階や利水放流設備の説明をしていただきました。参加者からは「水の流れが具体的にわかった」「説明が苦手だった場所があったが、人の説明を聞いて勉強になった」などの感想がありました。意見交換会では、「ダムについて」と「ガイドの仕方について」の項目に分けて進めました。お客様から受けた難しい質問、ダム本体についての質問、ガイドをするときに工夫をしている事等、活発な意見交換が行われ、大変有意義な会となりました。

ハッ場ダム見学ツアーボランティアガイド《養成講座》

▼ご参加いただいた12名



3月6日と3月10日、ガイド養成講座を行い、再受講者含め12名にご参加いただきました。最初の自己紹介では、参加者のハッ場ダムへの熱い思いが伝わってきました。プログラムは大きく2項目で、講座前半はダム見学、後半はグループワークによるガイド実践実習。事前資料での予習と、当日のダム見学後さっそくのガイド実践でしたが、皆さん大変勉強をされていて、初めてとは思えないほどのガイド内容でした。

今後は実際の見学ツアーに同行したり補講を受けた後、正式に認定ガイドとして活動をしていただきます。新ガイドの皆さん、どうぞよろしくお願いします。

TOPIC 02 つなカン事業《クラインガルテン管理》

令和5年度 クラインガルテンやんば送別会

3月2日(土)川原畠住民センターで開所以来10年が経過した3棟の方の送別会がありました。クラインガルテンやんば全10棟の利用者の方、川原畠地域の住民有志の方など合わせて22名の皆さんと和やかな夕餉を楽しみました。クラインガルテンやんばの有志が12月から企画準備し、スーパーで注文した寿司やオードブルの他は、皆さんが持寄ったお酒や料理(ヤマメなどの焼魚や燻製、山菜やマリネなど手の込んだ料理など)に舌鼓を打ちました。そして出席したお一人お一人から心温まるお話を頂きました。また、クラインガルテンやんばの10年の歩みが分かるようにと、入村式、収穫祭など様々なイベントの写真やハッ場ダム工事の新聞切抜きなどを退居される方から提供いただき、懐かしい思い出を語り合いました。退居される3名の方からは「これからも長野原町・人との関係を続けていきたい」との言葉をいただきました。移住定住までは至りませんが、関係人口の一員にしっかりと加わっていただいたと確信した、さみしい中にも、ありがたく嬉しい別れの会でした。



TOPIC 03 いってんべえ やってんべえ 浅間高原雪合戦

浅間高原雪合戦が4年ぶりに帰ってきました。雪合戦と侮るなかれ、真剣なスポーツなのです。雪合戦にはなくてはならない雪球は、専用の雪球製造器で指定時間内に決まった数の雪球を作成します。ここから試合は始まっているんです。そして、製造器でできた雪球を手にとり、さらに固め丸める。真面目な表情でにぎにぎしている姿がちょっと可愛い。試合は、シェルターと呼ばれる壁に隠れながら雪球を当て合い、相手チームのフラッグをゲットしに攻めていきます。正面から直球を投げるパターンや、高く弧を描くように投げてシェルターに隠れている相手を頭上から奇襲するパターンなど、頭脳戦が繰り広げられます。フラッグが取れた時点で勝敗が決まりますが、取れなかった場合は雪球に当たらなかった人数で決まります。県内外からの多くのチームが参加する中、唯一女子だけのチームがいました。町内の仲良し女子チーム「くのいち」。ママたちの活躍に子どもたちも応援に熱が入ります。筆者もその中に紛れて応援。試合終了と思ったら、審判の人が可愛い雪だるまの置物を持ってきました。獲得ポイント数が同数なので、一人ずつ順番にこの雪だるまに雪球を投げて、当てた人数を競う「ピクトリースロー」、サッカーでいえばPK戦ですね。まんまるお腹の雪だるまに当てるのは簡単そうに見えますが、力み過ぎて外す人が続出。真剣な中にも笑いが起きます。この時は、両チーム合わせて10人投げ、1人しか当たらなかったというまさかの展開で、大盛り上がりでした。今年の優勝は「北軽ピーチ」の皆さん。お話を伺いたくて色々なチームに声をかけたかったのですが、雪球作り、作戦タイムなど忙しそうで声がかけられませんでした。見るのも楽しいけれど、やるのはもっと楽しそう♪来年も楽しみです。



つなカン会員による*活動掲示板*

おはなしマルシェ定期開催中! 次回 4/21日

日時：毎月第3日曜日 10:00～10:30 ◎予約なし ◎無料
場所：@長野原(住民総合センター) 多目的室
内容：絵本・紙芝居・素話・手あそび・わらべ歌など、幼児からシニア世代まで、どなたでも楽しんでいただけます。

問い合わせ先：おはなしとどけ隊 あさまる
代表・中西史代／asamaru2021@gmail.com
Instagram／asa.maru2021
★おはなしとどけ隊 あさまるのメンバーも募集中です!
この活動にご興味のある方はぜひお問い合わせ下さい。

長野原町のハートフルスポット



水と橋脚、奇跡のコラボ～丸岩大橋～
21世紀「XXI」現る?
この光景は湖の駅丸岩あたりから、水位と天気と風と、すべての条件がそろった時だけ見られます。

\ 公開中だよ /
ながのはら♥ハートフルMAP

